

1月10日(木) 三用小学校で書初め大会が行われました

三用小学校〔芋赤〕の体育館で、校内書初め大会が行われました。書初め大会は、日本の伝統を大切にし、字をきれいに書こうとする気持ちを育てるために毎年実施されています。

書初めの前に、三用地区と魚沼市の人たちによる尺八と琴の演奏が披露され、児童たちは音色を聞きながら心を落ち着かせました。また、地域の書家による大書のデモンストレーションが行われ、約2.5メートル四方の半紙に「みんなに福が訪れるように」と「福」の文字が書かれました。

書初めをする児童たちは、真剣な眼差しで半紙に向かい「心の友」や「新雪の朝」などの文字を書き上げていました。



12月21日(金) 子育て支援センター 子育ての駅「ほのぼの」の開設1周年記念・誕生日会

子育て支援センター 子育ての駅「ほのぼの」が開設から1年を迎え、1周年記念・誕生日会を開催しました。

12月が誕生月の子どもたちや市観光PRキャラクター「こめつぐ君」と施設の1歳の誕生日を祝いました。サンタクロースも登場し、約100人の参加者とともにダンスをしたり、子どもたちに手作りのプレゼントを渡してイベントを盛り上げました。

施設の利用者数は、平成30年11月30日(金)までで約33,000人となりました。毎月平均約3,000人が施設を利用しています。



秋の褒章「藍綬褒章」を受章 高橋 誠さん〔学校町2丁目〕

高橋さんは、平成12年7月に調停委員に任命され、平成30年6月までの18年間、南魚沼簡易裁判所の調停委員として民事の調停に尽力されました。消費者トラブルや不法行為による損害賠償、この地域特有の雪による近隣トラブルなどの問題を抱え不安を感じている申立人（依頼者）に寄り添いながらさまざまな問題を解決に導きました。

高橋さんは、「よい裁判官に巡り合えたことや、さまざまな人に助けていただいたことに感謝しています。問題を解決したあとの依頼者のほっとした表情は忘れられません。困ったことがあれば1人で悩まずに、裁判所をうまく利用して早期解決につなげてほしいと思います」と、語りました。



第31回危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」を受章

水澤 ^{としみ} 利實さん(栄町)

水澤さんは、昭和45年1月に六日町・塩沢町消防事務組合魚沼消防署に消防副士長として採用され、常備消防経験者のいない中、警察官としての経験を生かし、消防の基礎となる訓練礼式や実践的な訓練を指導することで職員の技術や意識の向上に努められました。防火標語の募集や1日消防署長の任命など防火啓発活動にも力を注がれ、平成15年1月からは魚沼消防署大和分署長を務め、予防行政の発展や後輩の指導に尽力されました。

水澤さんは「基礎のない1期生として採用され、同僚や消防団など多くみなさんに支えていただきました。みなさんの協力のおかげで勤め上げることができ、感謝しています」と、語りました。

